



# 漢字の音と訓①

名前

☆ 一つの漢字の読み方は、一つだけとはかぎりません。

・音読み：むかし中国で生まれた漢字が日本につたえられたときの、中国での発音に近い読み方。(辞書などでは、かたかなで書いてあります。)

・訓読み：その漢字の意味に合った日本語をあてて読む読み方。



(1) 次の漢字の読み方を、音読みはかたかなで、訓読みはひらがなで書きましよう。  
 また、訓読みにおくりがあるときは( )に入れて書きましよう。  
 (小学校で習わない読み方もふくめると、( )の数より多くなるものもあります。)

① 市

音読み	( )
訓読み	( )

③ 頭

音読み	( )
訓読み	( )

⑤ 間

音読み	( )
訓読み	( )

② 会

音読み	( )
訓読み	( )

④ 話

音読み	( )
訓読み	( )

⑥ 家

音読み	( )
訓読み	( )

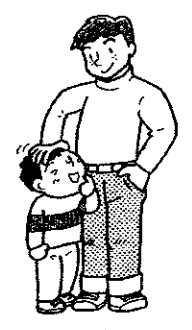
(2) 次の一線の読み方を、音読みはかたかなで、訓読みはひらがなで、( )に書きましよう。

① 星のかんさつをして、火星の動きを調べた。

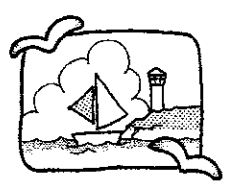


② 歌手がぼくのすきな歌を歌っている。

③ 高校生の兄は、せが高い。



④ 楽器をえんそうするのは楽しいです。



⑤ きれいな海へ海水よくに行きたいな。